

子育て支援に関するニーズ調査

～ご協力のお願い～

藤井寺市では、今年度から来年度にかけて、子ども・子育て支援の計画となる「第三期藤井寺市子ども・子育て支援事業計画」（2025～2029年度）を策定いたします。そこで、子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望等を把握するため、「子育て支援に関するニーズ調査」を実施させていただきます。

回答は無記名となっており、個人を特定したり、他の目的に使用したりすることはありません。本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和5年●月

藤井寺市

1 調査の対象

就学前児童が属する 1,400 世帯（無作為抽出）

※令和5年●月●日時点の住民基本台帳をもとに、ご協力をお願いしています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- ・調査票の設問数が多くなっていますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終ページまでご回答くださいますようお願いいたします。
- ・当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、数字を記入するところや、ご意見を記入するところもごさいます。
- ・時刻を記入するところでは、24 時間表記でお願いいたします。
（例）9：00～18：00、17：00まで など
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

●月●日（●）までに ご返送ください。（切手は不要です。）

- ・もしくはインターネットから回答してください。
URL : *****
パスワード : ●●●●
ID : ●●●●

調査内容についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】藤井寺市 こども未来部 子育て支援課

電話：072-939-1162（直通）

FAX：072-939-1128

QR コード

ご協力をお願い
いたします。



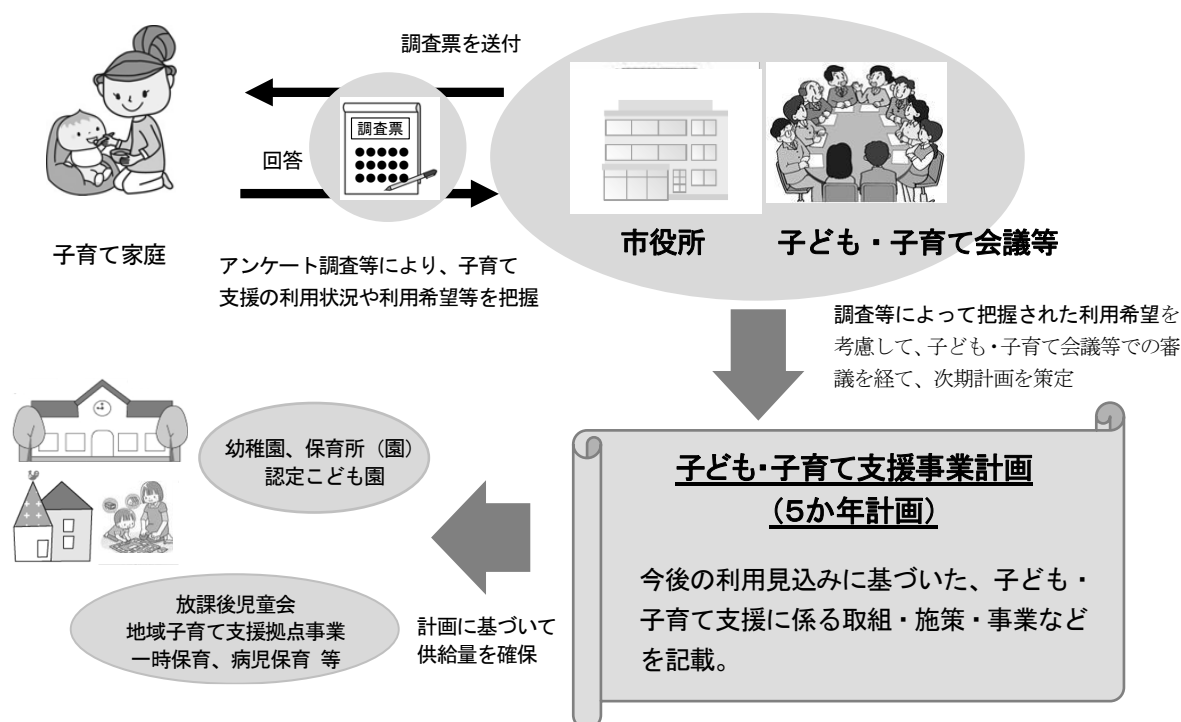
用語の定義

- ◆幼稚園：学校教育法に定める3～5歳児に対して幼児教育を行う施設。
- ◆保育所・保育園：児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設。
※以下、保育所（園）と言います。
- ◆認定こども園：幼稚園と保育所（園）の機能をあわせ持つ施設。
- ◆子育て支援：子どもの健やかな成長のために行う、教育・保育をはじめとする様々な支援。

★★ 「封筒のあて名のお子さん」についてご回答ください ★★

調査票のそれぞれの設問に対し、「封筒のあて名のお子さん」についてご回答くださいますよう、お願いいたします。

いただいたご回答は本市の子育て支援の充実に生かされます。



問9-2 **問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）**におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

母親 【母子家庭の場合は記載不要】
出発時間（ ）：（ ） / 帰宅時間（ ）：（ ） ※24 時間表記

問10 封筒のあて名のお子さんの**「父親」**の就労状況（自営業、家族従事者含む）についておうかがいします。当てはまる番号に**1つだけ**0をつけてください。

父親【母子家庭の場合は記載不要。⇒ **問11**へ】

1. フルタイムで就労している	⇒ 問10-1 へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護などで休業中である	⇒ 問10-1 へ
3. パート・アルバイトなどで就労している	⇒ 問10-1 へ
4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護などで休業中である	⇒ 問10-1 へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問11 へ
6. これまでに就労したことがない	⇒ 問11 へ

※「フルタイム」・・・1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」・・・「フルタイム」以外の就労

問10-1 **問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）**におうかがいします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

父親 【母子家庭の場合は記載不要】
1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間

問10-2 **問10で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）**におうかがいします。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

父親 【母子家庭の場合は記載不要】
出発時間（ ）：（ ） / 帰宅時間（ ）：（ ） ※24 時間表記

2. 封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的にご利用している幼稚園や保育所（園）などの利用についておうかがいします

問13 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所（園）などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. 利用している ⇒ **問13-2**へ 2. 利用していない ⇒ **問13-1**へ

問13-1 **問13で「2. 利用していない」を選ばれた方**におうかがいします。幼稚園や保育所（園）などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。当てはまる番号**すべてに**○をつけてください。

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. 祖父母等の親族がみている
3. 近所の人や友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所（園）などに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが保育要件がない
7. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所（園）などがない
9. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
10. その他（ ）

⇒ **問15**へ

問13-2 **問13で「1. 利用している」を選ばれた方**におうかがいします。封筒のあて名のお子さんは、現在どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的にご利用されているサービスについて、当てはまる番号**すべてに**○をつけてください。

【教育・保育】

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所（園）がある施設）
5. 小規模保育事業
（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）
7. 企業主導型保育事業
8. その他の認可外の保育施設

【子育て支援】

9. 地域子育て支援拠点など子育ての仲間が集まる場
10. ファミリー・サポート・センター
（センターに登録している地域住民が子どもをみてるサービス）

【その他】

11. 児童発達支援施設（就学前の障害児が通所できる施設）
12. その他（ ）

問14-2 問14-1で「1.」「2.」の「仕事を休んだ」を選ばれた方におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どもをみてくれる保育施設などを利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に1つだけ○をつけ、利用希望がある場合は枠内に具体的な数字をご記入ください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい → ()日 ⇒ **問14-3**へ
2. 利用したいと思わない ⇒ **問14-4**へ

問14-3 問14-2で「1. 利用したい」を選ばれた方におうかがいします。利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育所（園）などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス
3. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス
4. その他 ()
⇒ **問15**へ

問14-4 問14-2で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方におうかがいします。利用したいと思わない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
2. 病気の子どもは家族がみるべきである
3. サービスの質に不安がある
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料がわからない
7. 父母が仕事を休んで対応できる
8. その他 ()
9. 特に理由はない
⇒ **問15**へ

問14-5 問14-1で「3.」～「8.」を選ばれた方におうかがいします。「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい。」と思われましたか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい
2. 仕事を休んで子どもをみることは非常にむずかしい

4. 平日（月曜日から金曜日）に、封筒のあて名のお子さんに定期的に利用させたい、

あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについておうかがいします

問15 現在、幼稚園や保育所（園）などを利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日（月曜日から金曜日）に「定期的に」利用したい施設やサービスをお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

【教育・保育】

1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用）
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）
3. 認可保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園）
4. 認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所（園）がある施設）
5. 小規模保育事業
（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）
6. 家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）
7. 企業主導型保育事業
8. 市役所が認定した簡易保育施設（認可外だが、市役所が定める基準を満たした施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）

【子育て支援】

11. 地域子育て支援拠点など子育ての仲間が集まる場
12. ファミリー・サポート・センター
（センターに登録している地域住民が子どもをみてるサービス）

【その他】

13. 児童発達支援施設（就学前の障害児が通所できる施設）
14. 特になし
15. その他（）

問15-1 問15で「1. 幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にもおうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合を含む。）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい

2. いいえ

5. 封筒のあて名のお子さんについて、幼稚園や保育所（園）などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についておうかがいします

問 16 封筒のあて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所（園）などの利用希望がありますか。（仕事、介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます）当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。利用希望がある場合は、枠内に具体的な数字でご記入ください。なお、これらのサービスを利用するには、一定の利用料が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい → 利用したい時間帯 (:) ~ (:)
3. 月に1~2回は利用したい → 利用したい時間帯 (:) ~ (:)

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい → 利用したい時間帯 (:) ~ (:)
3. 月に1~2回は利用したい → 利用したい時間帯 (:) ~ (:)

※24 時間表記

問 17 封筒のあて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の預かり保育利用を希望しますか。当てはまる番号に**1つだけ**○をつけ、利用希望がある場合は、枠内に具体的な数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい → 利用したい時間帯 (:) ~ (:)
3. 休みの期間中、週に数日利用したい → 利用したい時間帯 (:) ~ (:)

※24 時間表記

6. 育児休業など、仕事と子育ての両立についておうかがいします

問18 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。それぞれについて、当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。なお、「3.」「4.」を選ばれた場合は、その理由を【選択肢】の枠内の中から当てはまる番号**すべて**を選び、その番号をご記入ください。

(1) **母親**

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている
3. 育児休業を取らずに働いた
→ その理由（下記の「選択肢」より番号を記入） ()
4. 育児休業を取らずに離職した
→ その理由（下記の「選択肢」より番号を記入） ()

(2) **父親**

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている
3. 育児休業を取らずに働いた
→ その理由（下記の「選択肢」より番号を記入） ()
4. 育児休業を取らずに離職した
→ その理由（下記の「選択肢」より番号を記入） ()

【選択肢】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 出産後すぐに仕事に復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため
11. 職場に育児休業の制度がなかった
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らなかった
15. その他 ()

問18-1 **問18の(1)母親または(2)父親が「2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている」を選ばれた方**におうかがいします。育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

(1) **母親**

1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した ⇒ **問18-2**へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ **問19**へ
3. 育児休業中に仕事をやめた ⇒ **問19**へ

(2) **父親**

- 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した ⇒ **問18-2**へ
- 2. 現在も育児休業中である ⇒ **問19**へ
- 3. 育児休業中に仕事をやめた ⇒ **問19**へ

問18-2 **問18-1の(1)母親または(2)父親が「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」**
を選ばれた方におうかがいします。育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月の
ときに職場復帰しましたか。枠内に具体的な数字でご記入ください。また、職場の育児休業の制度
の期間内でのこととなりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取り
たかったですか。枠内に具体的な数字を入れ、当てはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

(1) **母親**

職場
復帰

- 1. 満1歳まで
- 2. 出生後最初の4月のいっせい入所時
- 3. 出生後2度目の4月のいっせい入所時
- 4. その他 ()

実際の取得期間 お子さんが () 歳 () ヶ月のときまで取得した
希望の取得期間 お子さんが () 歳 () ヶ月のときまで取得したかった

(2) **父親**

職場
復帰

- 1. 満1歳まで
- 2. 出生後最初の4月のいっせい入所時
- 3. 出生後2度目の4月のいっせい入所時
- 4. その他 ()

実際の取得期間 お子さんが () 歳 () ヶ月のときまで取得した
希望の取得期間 お子さんが () 歳 () ヶ月のときまで取得したかった

**7. 封筒のあて名のお子さんが去年4月1日時点で5歳(現在5歳児のクラス)である方に、
小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします**

⇒ **去年4月1日時点**で4歳以下(現在4歳児以下のクラス)である方は**問23**へ

問19 小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場
所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号**すべてに**○をつけ、それぞれに希望する1週間の
利用日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。また、「放課後児童会」を選択された
場合には、利用を希望する時間についても数字でご記入ください。

- 1. 自宅 週 () 日くらい
- 2. 祖父母等の親族の家、友人・知人の家 週 () 日くらい
- 3. 放課後児童会 週 () 日くらい
→ 下校時から (:) まで利用したい ⇒ **問21**へ
- 4. 放課後子ども教室 週 () 日くらい
- 5. 児童館 週 () 日くらい
- 6. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など) 週 () 日くらい
- 7. ファミリー・サポート・センター 週 () 日くらい
- 8. 放課後デイサービス 週 () 日くらい
- 9. その他(公民館、公園など) 週 () 日くらい ※24時間表記

問20 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれに希望する1週間の利用日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。また、「放課後児童会」を選択された場合には、利用を希望する時間についても数字でご記入ください。

※ずいぶん先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答え下さい。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母等の親族の家、友人・知人の家	週（ ）日くらい
3. 放課後児童会	週（ ）日くらい
→ 下校時から（ : ）まで利用したい	⇒ 問21 へ
4. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
5. 児童館	週（ ）日くらい
6. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. 放課後デイサービス	週（ ）日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい ※24 時間表記

問21 問19または問20で「3. 放課後児童会」を選ばれた方におうかがいします。令和5年度現在、放課後児童会は希望者については月曜日から土曜日まで利用いただけますが、土曜日に利用希望はありますか。また、日曜日・祝日に放課後児童会の利用希望はありますか。土曜日、日曜日・祝日のそれぞれの利用希望について当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内にご記入ください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

(1) 土曜日	
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	→利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	→利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
3. 利用する必要はない	
(2) 日曜日・祝日	
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	→利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	→利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
3. 利用する必要はない	
※24 時間表記	

問22 問19または問20で「3. 放課後児童会」を選ばれた方におうかがいします。お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童会の利用希望はありますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したい時間帯を、枠内に24時間制でご記入ください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	→利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	→利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
3. 利用する必要はない	
※24 時間表記	

8. 封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所（園）などの不定期な利用や宿泊を伴う

一時預かりなどの利用についておうかがいします

問23 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。（幼稚園や保育所（園）などの定期的な利用や子どもが病気のとときの保育施設などの利用は除きます。）当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字をご記入ください。

1. 一時預かり (私用などの理由で、保育所（園）などで一時的に子どもを保育するサービス)	()日	} ⇒ 問24 へ
2. 幼稚園の預かり保育 (幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	()日	
3. ファミリー・サポート・センター (センターに登録している地域住民が子どもをみてるサービス)	()日	
4. 夜間養護事業：トワイライトステイ (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	()日	
5. ベビーシッター	()日	
6. その他 ()	()日	
7. 利用していない ⇒ 問23-1 へ		

問23-1 **問23で「7. 利用していない」を選ばれた方**におうかがいします。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	
2. 利用したいサービスが近くにない	
3. サービスの質に不安がある	
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない	
5. 利用料がかかる、高い	
6. 利用料がわからない	
7. ご自身がサービスの対象になるのかどうかかわからない	
8. 手続きなどサービスの利用方法がわからない	
9. その他 ()	

問24 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所（園）などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。利用したい場合、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の枠内についてもご記入ください。なお、サービスの利用にあたっては一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	→ 年間 計 () 日	} ⇒ 問24-1
(理由別)		
ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	() 日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	() 日	
ウ. 不規則な仕事	() 日	
エ. その他 ()	() 日	
2. 利用する必要はない	⇒ 問25	

問24-1 **問24で「1. 利用したい」を選ばれた方**におうかがいします。問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 幼稚園・保育所（園）などの大規模施設で子どもをみてるサービス
2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス
3. ファミリー・サポート・センターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス
4. その他 ()

問25 冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」年間何泊くらい家族以外にみてもらう必要があると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、必要な拍数について枠内に具体的な数字をご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	
ア. 冠婚葬祭	() 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	() 泊
ウ. 保護者や家族の病気	() 泊
エ. その他	() 泊
2. 利用する必要はない	

10. 藤井寺市の子育て支援サービスについておうかがいします

問28 藤井寺市では、下記の事業や取り組みがありますが、地域において子育て支援のために必要、あるいは効果があると思われるものはどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. マタニティ教室<妊婦とその家族が赤ちゃんを迎えるための教室>
2. 新生児・妊産婦・乳幼児への訪問指導<保健師・助産師などの家庭訪問による相談>
3. 産前産後サポート事業<助産師による家庭訪問・来所相談>
4. 健康相談<保健師・管理栄養士・歯科衛生士による面接・電話相談>
5. 乳幼児健康診査<4ヶ月・1歳6ヶ月・2歳6ヶ月・3歳6ヶ月児の健康診査>
6. 赤ちゃん・幼児・親子クッキング<赤ちゃん（離乳食）・幼児・小学生の調理実習と講義>
7. こんにちは赤ちゃん事業<生後4ヶ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し不安や悩みを聞き支援>
8. 赤ちゃんルーム<育児相談や親子のつどい、親同士の交流の場>
9. わんぱく広場やにこにこランド、きらりキッズ、園庭開放<就学前児童の親子のつどいの場>
10. 子育て“ほっと”ダイヤル<育児に関する電話相談>
11. あひる組<3歳児親子のつどいの場>
12. 地域子育て支援拠点事業<地域子育て支援センターやつどいのひろばでの育児相談、親子・保護者の交流の場>
13. ファミリー・サポート・センター<地域住民による子どもの預かりサービス>
14. ショートステイ<宿泊を伴う児童養護施設などでの一時的な子どもの預かりサービス>
15. カンガルー教室<親子教室・個別相談>
16. 家庭児童相談<家庭内における子どもの養育に関する相談・支援>
17. 産後ヘルパー事業<産後の母親等に対して、家事・育児支援を実施する事業>
18. ひとり親家庭等学習支援事業<ひとり親家庭等の子どもに対して、無償の学習指導を実施する事業>
19. 親子ふれあい広場<親子のつどい、親同士の交流の場>
20. 子育てママのおしゃべりサロン<ボランティアによる乳幼児の育児相談、親同士の交流の場>
21. はぐくみ学級<幼児から中学生までの保護者を対象とした家庭教育学級>
22. 教育相談<学校生活や家庭生活などについての相談・支援>
23. 障害児通所支援事業<児童発達支援施設、放課後等デイサービス>
24. その他（ ）

問29 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所（園）や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるつどいのひろばなどの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペース（赤ちゃんの駅）づくり、歩道の段差解消などの「子育て環境のバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動・こども食堂への支援を充実する

9. 保育所（園）や放課後児童会など子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
12. 子どもの安全を確保する対策を充実する
13. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
14. 育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的援助の拡充
15. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
16. 出産医療機関を退院してから、産婦が心身のケアや育児サポートを受けるために、赤ちゃんと共に宿泊できる産後ケアの体制を整備する
17. 出産後2週間・1か月に、産婦が受診できる産婦健診の体制を整備する
18. 出産後の家事・育児などのヘルパー派遣による支援の充実
19. 子育てにおける相互援助活動の充実
20. 特になし
21. その他（)

問30 子育てに必要な情報をどのようなところから入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 市の広報やパンフレット
2. 市のホームページや市の公式 SNS（LINE、フェイスブックなど）
3. 子育てマップ藤井寺
4. 子育て雑誌、育児書
5. テレビ、ラジオ、新聞
6. 友人・知人からの情報
7. インターネットや交流サイト（ブログ、X、フェイスブック、ピアッツァなど）
8. 隣近所、地域の人
9. 親族（兄弟、祖父・祖母、おじ・おばなど）
10. 幼稚園、保育所（園）、学校、またはその保護者の仲間
11. 地域子育て支援拠点（つどいのひろば・子育て支援センター）・サークル活動など
12. その他（)
13. 情報の入手先がない、または、情報の入手先や手段がわからない

1 1. 子育てに対する意識についておうかがいします

問3 1 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと |
| 5. 子どもの教育に関すること | 6. 子どもの友だちづきあいに関すること |
| 7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など | 8. 特にない |
| 9. その他 (|) |

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、祖父母等の親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、祖父母等の親族、近隣の人、職場など周りの見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 配偶者がおらず一人で子育てを行う必要があること
9. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
10. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
11. 子育てにかかる出費がかさむこと
12. 住居がせまいこと
13. 特にない
14. その他 ()

問3 2 子育てにおける問題点や課題として、何が考えられると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 育児全般にお金がかかる
2. 幼稚園や保育所（園）の費用が高い
3. 安心して預けられる施設が不足している
4. 子どもを預けることのできる時間が短い
5. 幼稚園や保育所（園）の教育・保育内容をさらに充実させる必要がある
6. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がよく分からない
7. 子どもを預けて働くための就労先の制度（育児休暇・短時間勤務など）が整っていない
8. 一緒に子育てをする友人・仲間と集える場所が少ない
9. 近くに子ども向けの医療機関が少ない
10. 近くに公園や子どもの遊び場がない
11. 特にない
12. 分からない
13. その他 ()

1 2. 地域での子育てについておうかがいします

問33 地域で子どもが健やかに育まれるようにするために、地域はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする
2. 子どもに礼儀やしつけをしっかりと教える
3. 地域の歴史や文化、自然を体験したり学ぶ機会を増やす
4. 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす活動をする
5. 子どもの学力を伸ばすための活動をする
6. 異なる考えを持った人たちや異なる年齢の人たちとの交流を進める
7. 大人の余暇時間を増やす
8. 保護者・地域住民の学校行事への参加を増やす
9. 学校が保護者・地域住民に対して学校施設などを開放する機会を増やす
10. 保護者・地域住民の地域の活動への参加を増やす
11. その他 ()
12. わからない

問34 子どもたちの地域での交流や活動をさらに活発にするためには、どのようなことが必要だと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 活動に地域の人に参加する機会を増やす
2. 調整や助言を行う専門的なコーディネーター役が必要
3. 自治会など地域組織で、子どもや子育てについての活動に力を入れる
4. 市民を対象に地域活動を支援するボランティアの募集や養成をする
5. 市民を対象に地域活動を支援するNPOを育成する
6. 子どもにかかわる地域活動の情報を一元化する
7. 身近なところに、地域活動の拠点になる場をつくる
8. 子どもが意見を出し合い、子どもが中心になって行う活動を育成する
9. 障害がある子の参加を促進するなど、地域のすべての子どもが参加できるように配慮する
10. その他 ()
11. わからない

問35 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。
